

**総合ネットセキュリティ企業 イー・ガーディアン
クラウドゲームに特化した運用包括サポート「クラウドゲームトータルサポート」提供開始
～専門人材の活用により、リアルタイムカスタマーソリューションを提供～**

イー・ガーディアン株式会社 (<https://www.e-guardian.co.jp/> 東京都港区 代表取締役社長:高谷 康久 以下、「イー・ガーディアン」) は、クラウドゲームに特化したカスタマーサポート、サーバ・ネットワークチェックをはじめとした運用包括サポート「クラウドゲームトータルサポート」を2019年12月4日(水)より提供開始いたします。



イー・ガーディアンは、安心・安全なインターネット環境の実現に向け、ネットパトロール、カスタマーサポート、デバッグ、脆弱性診断などネットセキュリティに関わるサービスを一気通貫で提供しております。ゲーム関連事業においては、ソーシャルアプリやオンラインゲームなど10年以上に渡るデバッグサポートやカスタマーサポートの実績を有しており、一貫した業務提供を強みとしております。

現在、Google社のStadiaをはじめとしたクラウドゲームのサービスが、米国等10カ国以上で盛り上がりを見せています。クラウドゲームとは、ゲームをプレイ可能な状態でストリーミング配信するサービスで、ゲームの起動からプレイまで、その全てがサーバー(クラウド)上で行われています。そのため、利用者はストリーミング動画を再生する感覚で、高度なゲーム体験ができることから、更なるゲームプレイ層の拡大が期待されています。一方で、リアルタイム且つ快適なプレイのために、提供元、利用者ともに相応のネットワーク設備を用意せねばならないことや、トラブルシューティングに繋がるノウハウ不足などにより、サービス開始後、各国で満足なユーザー体験を提供できていないことが今後の課題とされています。

このような背景を受け、イー・ガーディアンは、これまでのゲームタイトル運用で培った様々なプラットフォームの「ゲーム運用」ノウハウを活かし、クラウドゲームに特化した運用包括サポート「クラウドゲームトータルサポート」を提供することとなりました。

現状より、さらにリアルタイム且つ柔軟な運用が求められるクラウドゲームに対し、これまでイー・ガーディアンが10年以上、ソーシャルアプリやオンラインゲームなどのデバッグサポートやカスタマーサポートを通じて、獲得したノウハウを活用し、ゲームカスタマー以上の知識によるサポート範囲の拡大に貢献いたします。また、昨年4月に開設した、ゲームに特化した人材拠点・大阪GAMELABO(大阪府北区梅田)のゲーム専門人材を活用し、クラウドゲーム自体の知識はもちろん、クラウドゲームに求められる「リアルタイムな対応」をより深く理解した人材による、新たなソリューションの円滑な運用に貢献いたします。

今後も、イー・ガーディアンは、ミッションである「We Guard All」の実現に向け、人々の生活をより便利に、豊かにするサービスの開発に尽力して参ります。

【イー・ガーディアングループ 概要】

1998年設立。2016年に東証一部上場。イー・ガーディアンはネットパトロール、カスタマーサポート、デバッグ、脆弱性診断などネットセキュリティに関わるサービスを一気通貫で提供する総合ネットセキュリティ企業です。センターは、提携先を含めてグループで国内6都市海外2都市14拠点の業界最大級の体制を誇ります。昨今はFintech・IoT業界への参入やRPA開発による働き方改革への寄与など、時代を捉えるサービス開発に従事し、インターネットの安心・安全を守っております。

■イー・ガーディアン株式会社 会社概要

代表者	: 代表取締役社長 高谷 康久
所在地	: 東京都港区虎ノ門 1-2-8 虎ノ門琴平タワー8F
設立	: 1998年5月
資本金	: 36,428万円(2019年3月末日現在)
業務内容	: ブログ・SNS・掲示板企画コンサルティング/リアルタイム投稿監視業務/ユーザーサポート業務/オンラインゲームカスタマーサポート業務/コンプライアンス対策・風評・トレンド調査業務/コミュニティサイト企画・サイト運営代行業務/広告審査代行サービス業務/人材派遣業務
URL	: https://www.e-guardian.co.jp/